

2020年オンラインコースシリーズ 英語指導法・スキルアップ（無料）

批判的思考の指導法 (Teaching Critical Thinking)

インストラクター：Dr. Chris Carl Hale（国際教養大学）

実施期間：2020年4月6日（月）～5月1日（金）です

講座概要

批判的思考を若いうちから育てておくことはとても重要であり、多くの先生方が熱心に指導法を学んであります。文部科学省の新しい指導要領も、日本人学生の批判的思考を育てる重要性を強調しています。このコースでは、批判的思考の構成要素を紹介し、実際どのように教室で活用していくか、明確な例を提供します。参加者の皆さんは、生徒だけでなく自分自身の批判的思考を、読む・書くのアクティビティ、オンラインのディスカッションを通して向上させることができます。

応募締切り

4/3

Fri



APPLY NOW
<https://bit.ly/2TrbtMa>

言語教師のためのアクティブ・ラーニング (Active Learning for Language Teachers)

インストラクター：Dr. Chris Carl Hale（国際教養大学）

実施期間：2020年5月11日（月）～6月5日（金）です

講座概要

教育界で流行語になっている言葉の一つに、「アクティブ・ラーニング」があります。アクティブ・ラーニングは、生徒たちが受動的に知識を受け取るのではなく、彼らを学習過程に巻き込むことで好奇心・やる気を育てることができる、という考えが基となっています。多くの教育における進歩主義の思想と同じく、何が学びであり、生徒たちは何を彼ら自身でできるようになるべきなのかが、伝統的な考えで凝り固められた実際の教育の現場に、何か「新しい」アイデアを持ち込むことに多少の難しさはあるでしょう。このコースでは、プロジェクト・ベースの言語学習(Project-Based Language Learning, PBLL)を例として、どのようにアクティブ・ラーニングが行われるかを紹介します。参加者の皆さんには、実際の教室で試したいPBLLアクティビティのデザインをしていただきます。

応募締切り

5/8

Fri



APPLY NOW
<https://bit.ly/3cB53Se>

英語教師のための、言語スキル向上 (Language Skills Brush-Up for English Teachers)

インストラクター：Dr. Chris Carl Hale（国際教養大学）

実施期間：2020年6月15日（月）～7月10日（金）です

講座概要

授業時間中の英語の使用が重視されるにつれ、十分な英語スキルを身に付けていない先生方は、圧倒されたり準備不足のように感じられているかもしれません。さらに、英語で行われる指導法プログラムで有意義な時間を過ごす為にも、先生方はご本人の英語スキルに自信を持っておきたいものです。様々な技能向上のアクティビティを通して、先生方は専門としての英語スキルへの自信をつけていただけます。

応募締切り

6/12

Fri



APPLY NOW
<https://bit.ly/3axXSIB>

お問い合わせ先:

国際教養大学専門職大学院英語教育実践領域 英語指導法研修プログラム事務担当：小野、ヘイル

E-mail: ettp@gl.aiu.ac.jp 【できる限りメールでのお問い合わせをお願いいたします。】

TEL:018-886-5805（不在の場合は留守番電話に切り替わります。メッセージを残していただければ折り返しご連絡します。） WEB: <https://coil.aiu.ac.jp/>

TOEFL iBTの指導法 (Teaching the TOEFL iBT)

インストラクター：Dr. James Sick (テンブル大学ジャパンキャンパス大学院教育学研究科)
実施期間：2020年7月20日 (月) ～8月21日 (金) です (お盆期間の8月8日～15日を除く)

講座概要

文部科学省より英語スピーキングテストを必須とした大学入試制度改革が発表されました。この中で大学入試の英語の試験に代わり、TOEFL iBTなどの外部試験の得点の活用を可能にする案が示されています。TOEFLテストを受けることはアメリカ合衆国への留学を希望する外国人留学生の基本となっていますが、TOEFLについて詳しい日本人英語教師はあまりいません。この4週間の講座において受講者は、TOEFL iBTの4つのセクションにおける目的、内容、採点基準を学びます。まずはじめに、英語教育において身近な試験や基準である英検、IELTS、TEAP、CEFRとの比較を行います。その後受講者はTOEFLの練習問題に取り組み、TOEFLでスコアを伸ばすためのさまざまなストラテジーを学び、さらには高校生や中学生に指導する際に求められるストラテジーを身につけていきます。



APPLY NOW
<https://bit.ly/2vwYYWe>

第2言語習得 (Second Language Acquisition, SLA) 入門

インストラクター：Dr. Chris Carl Hale (国際教養大学)
実施期間：2020年8月3日 (月) ～8月28日 (金) です

講座概要

このコースは、いかに第一言語と第二言語が習得されるか、その理解がどのように指導に生かされるかの点に注目した、応用言語学の分野の入門としてデザインされています。参加者の皆さんは、言語習得理論の発展の歴史と、それらがいかに言語が学ばれるかという現代教員の考えに繋がったのかを学びます。事前に収録されている講義のビデオ、文献、オンラインのディスカッションを通して、生徒の皆さんにはSLAについてのさらなる知識を身につけ、実際の教室で教える際に十分な情報を持ってより良い意思決定をできるようになるでしょう。このコースは分野の基礎的な概要であり、事前にSLAの知識をお持ちでない先生が対象となります。



APPLY NOW
<https://bit.ly/2Tov6UX>

流暢さ向上の指導に視覚素材を使用 (Using Visuals for Fluency Building Tasks)

インストラクター：Mr. Joachim Castellano (愛知県立大学)
実施期間：2020年8月31日 (月) ～9月24日 (金) です

講座概要

視覚的な映像は私たちの生活の中に溢れています。それらを賢く使うことで、言語能力の向上に役立てることができます。例えば、写真を使ってボキャブラリー、批判的思考、創造性の構築ができます。この4週間のコースは、英語のスピーキングにおける流暢さを向上させるために写真、図、インフォグラフィックなどの視覚素材を英語教員が使用する支援を行います。各週、実際の教室で使える、小規模なタスクや大きなプロジェクトのための新しいアイデアを得ることができます。加えて、オンラインで他の参加者と一緒にブレイン・ストーミングしたり、教材の共有、フィードバックの交換などを行います。インストラクター自身の映画やメディアを通じたトレーニング経験に基づき、参加者へ専門的なガイダンスを提供します。



APPLY NOW
<https://bit.ly/2vDwj1u>

All Courses:

- ・国際教養大学によってすべてオンラインで提供されます。
- ・対象は日本人中高英語教師です。
- ・4週間のオンライン講座となります。約20時間の活動時間が必要となります。
- ・講座は全員が同時に受講するものではないため、受講者は自分のペースとスケジュールに合わせて課題に取り組むことができます。
- ・スケジュールや興味によって、1つ、もしくはそれ以上のコースに登録することが可能です。
- ・コースを修了した方には、国際教養大学から修了証が授与されます。
- ・すべてのコースは無料、かつアメリカ大使館からの援助により提供されています。

